



いくつになっても、いきいきと暮らせるまちをつくる

東京ホームタウン

プロジェクト TOKYO=HOMETOWN PROJECT

ホームタウンプロボノ(長期) / プロボノ 1 DAYチャレンジ (短期) 支援プログラムのご案内



東京都福祉保健局

企画・運営



特定非営利活動法人 サービスグラント

東京ホームタウンプロジェクトによる支援

地域包括ケアシステムの姿

病気になったら…

医療



- 病院
急性期、回復期、慢性期
- 日常の医療
 - ・かかりつけ医
 - ・有床診療所
 - ・地域の連携病院
 - ・歯科医療、薬局

相談業務やサービスの
コーディネートを行います。



- ・地域包括支援センター
- ・ケアマネジャー

住まい



入院
通院

- ・自宅
- ・サービス付き高齢者向け住宅など

介護が必要になったら…

介護



- 在宅系サービス
 - ・訪問介護
 - ・訪問看護
 - ・通所介護
 - ・小規模多機能型居宅介護
 - ・短期入所生活介護
 - ・福祉用具
 - ・24時間対応の訪問サービス
(小規模多機能型居宅介護
+訪問介護) など
- 介護予防サービス
- 施設・居住系サービス
 - ・介護老人福祉施設
 - ・介護老人保健施設
 - ・認知症共同生活介護
 - ・特定施設入所者生活介護など

通所
入所



- ・老人クラブ・自治会
- ・ボランティア・NPO など

いつまでも元気に暮らすために…

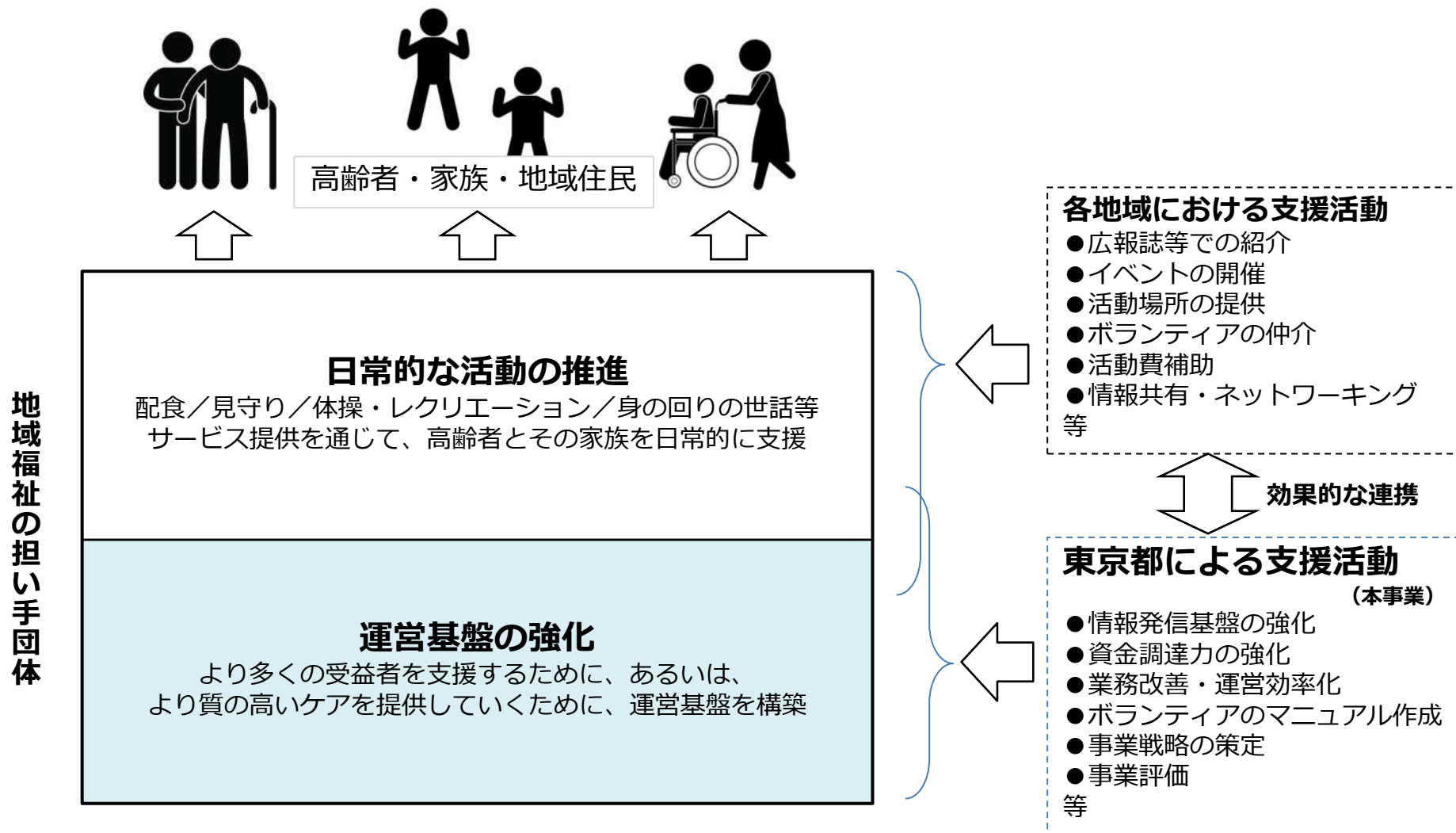
生活支援・介護予防

地域包括ケアシステムは、
おおむね30分以内に
必要なサービスが提供される
日常生活圏域（中学校区）
を単位として想定

地域福祉の担い手である様々な団体等を支援します

本事業における支援の位置づけ

身近な各地域における既存の支援策と連携しながら、地域福祉の担い手となる様々な団体等に対して「**運営基盤の強化**」につながる支援を提供していきます。



企業人等による「プロボノ」活用を推進

地域福祉の担い手団体に不足しがちなビジネススキルや組織経営力の向上を実現するため、企業人等による「**プロボノ**」の活用を推進していきます。

「プロボノ」とは？

プロボノとは、ビジネススキルや専門知識を活かしたボランティア活動を意味します。

日本では2010年が「プロボノ元年」と言われ、企業人等のプロボノに対する関心は次第に高まりを見せています。

Pro	For	～のために
Bono	Good	善・いいこと
Publico	Public	公共的な

語源はラテン語のPro Bono Publico（公共善のために）という言葉です



▲NHK「クローズアップ現代」2010.7.1



▲テレビ東京「WBS」2010.4.27



「プロジェクト型支援」で具体的な成果物を提供

プロボノによる支援が、地域福祉の現場において効果的に活用されるために、具体的かつ実用性の高い成果物の提供を目標とする「プロジェクト型支援」を行っていきます。

地域福祉の
担い手団体

事務局

プロボノワーカー
(企業人等ボランティア)

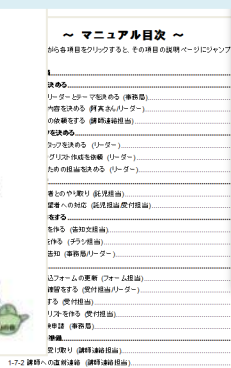
長期プロジェクト 「ホームタウンプロボノ」

約3～6カ月の期間をかけて、支援先が必要とする運営基盤強化につながる成果物を提供します。

短期プロジェクト 「プロボノ 1 DAYチャレンジ」

1カ月の準備期間+本番1日に限定したプロボノ体験型企画。短期間で実現可能な成果物の提供にチャレンジします。

支援先の運営基盤強化に役立つ具体的な成果物を提供



2015年度支援事例の紹介 ホームタウンプロボノ（長期）

①マーケティング基礎調査

団体名：結サポートセンター（立川市）

【支援内容】

立川市・富士見町団地の管理組合のもと発足した組織。2011（平成23）年より、分譲棟の住民とオーナーを対象に、電球の取り換えや買い物の手伝いなど生活上の困りごとを解決する活動を開始。現在ではコーラス、体操、書道、絵画、手芸など多彩な教室を開催する談話室の運営、近隣の小学校と連携した活動等を行っている。プロジェクトでは、「支えあい」を団地内全体に広げるために、当団体の活動への住民の関心を高め、受益者・サービス提供者双方の参加者を増やすことを目的とした調査を進めている。



【プロジェクト活動内容】

住民の生活状況や団体の活動に対する期待・ニーズ等を把握するため、分譲棟の住民を対象とした全戸アンケートをプロボノワーカーとの協働作業で実施。その結果や個別のヒアリング等により得た住民の生の声を分析し、団体としてもとくに活動に参画してもらいたい男性高齢者へのアプローチ方法、団体の活動の発信方法等についてチーム側が提案をまとめ、団体側と検討する予定。



②印刷物（パンフレット等）制作

団体名：NPO法人 風のやすみば（文京区）

【支援内容】

「行政や町会と住民との間を埋めて、具体的に個人に対する支援ができるような存在になれば」と、2013年6月にコミュニティカフェをオープン。それだけでなく、ちょっとした困りごとを支援する「何でも屋さん」を始めたり、居住者の事情により更地や空き家となっている不動産の管理など、さまざまな事業を展開をしている同団体の活動全体を、文京区千石地域の9,000世帯にわかりやすく伝え、住民のカフェ来訪やサービス利用を促進するためのパンフレットを制作している。



【プロジェクト活動内容】

プロボノチームがカフェを取り巻く様々な関係者へのヒアリングに注力することで、団体側も活動の意義を再認識している。現役のデザイナーやコピーライターがメンバーとして活躍。パンフレットは「ゆるやかに地域とつながる」をコンセプトにカフェやその他のサービスの情報を読み手に分かりやすく伝えるという方向性に基づいて、デザイン・制作を進めている。



2015年度支援事例の紹介 ホームタウンプロボノ（長期）

③ウェブサイト制作

団体名：太きみまもりネットワーク（墨田区）

【支援内容】

東日本大震災後、墨田区・太平一丁目で地域の見守り活動を開始。いまでは地域内に住む300人以上の高齢者を年3回、15人の有志メンバーが手分けして定期訪問をしている。今後大規模災害が発生した場合、近隣の町との連携は不可欠であり、近隣の町からも「太きみまもりネットワークのやり方を取り入れて見守り活動を始めたい」という声もあることから、今回のプロジェクトでは、同団体がこれまで蓄積してきたノウハウを、分かりやすくまとめ、広く発信するためのウェブサイト制作をしている。



【プロジェクト活動内容】

まずは見守り活動をしているメンバーの皆さんや、墨田区や社会福祉協議会担当者など地域周辺の協力者に対してプロボノワーカーによるヒアリングを実施し、この活動の意義や今後の期待を再確認。その情報をもとに、ウェブサイト上でどんな対象者に、どんな情報・メッセージを発信していくのがよいか、チーム内の議論を深めている。ウェブサイト制作に長けたプロボノワーカーたちと、団体代表の斎藤さんはじめ団体側の皆さんと楽しく協力し合いながら進行中。



④事業計画立案

団体名：たまりば・とうしん（板橋区）

【支援内容】

2000年の介護保険法施行を機に、介護に関わる学びの場を運営。現在はそれを発展させ、地域の居場所として、運営メンバーの特技や個性を大事にしたサロンや勉強会を数多く実施。もっと気軽に寄ってもらえる場所にしたい、現在よりもさらに幅広い世代の交流を目指して多様な活動をしているが、必要な人に届いていないという課題も感じている。地域包括ケア実践のために、もっとスピード感を持って先駆的な挑戦をしていくためにどんな仕組み作りができるか、プロボノワーカーと共に事業計画を検討中。



【プロジェクト活動内容】

本プロジェクトの目標は、団体が現在行っている活動を、地域包括ケアのモデルとして日本全国に発信できるような事業の具現化。これまでの活動の積み重ねや今あるものをさらに良いものにするにはどうすればいいのか。団体スタッフの方々やサロン参加者の方々の目線に立ったヒアリングを基盤に、プロボノワーカーからの提案というスパイスを加えた事業計画を提案予定。



【チラシ制作】



NPO法人 プラチナ美容塾

1月末開催の団体主催イベント
の告知チラシを作成



みたか・みんなの広場

複数の団体から成るネットワークの活動紹介チラシを作成



子育て交流ひろば立川おもちゃ図書館ぱれっと

「一度行ってみよう」と思える、施設利用者目線の携帯サイズパンフレットを制作

プロボノ 1 DAYチャレンジ (短期)

【課題整理ワークショップ】



新井の介護を考える会

団体の4年間の活動をすっきり整理して短中期の課題を抽出し、次に必要な行動を提案



NPO法人むべの会

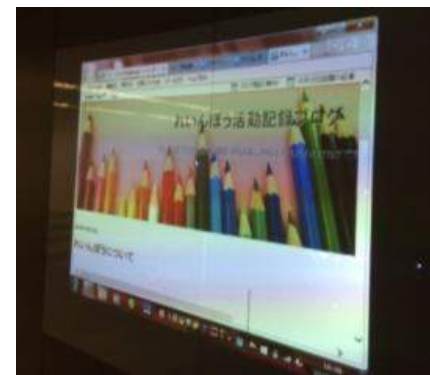
団体の活動を外部視点で見直し、
利用者との関係などについて新た
なアイデア・気づきを提案

【SNS活用】



要町あさやけ子ども食堂

Facebookページと、わかりやすい使い方資料を制作



大洋社 ひまわり苑

さまざまな種類があるSNSのうちどれが団体に適しているかを提案し、その場でブログを制作

プロジェクト型支援による支援分野

プロジェクト型支援を通じて、以下の3分野を中心に、地域福祉の担い手団体のニーズに応じていきます。

より多くの市民・企業・団体等の共感を集めたり、連携を深めたりしながら、活動を広げていきたい

組織運営のあり方や会計・経理の流れを見直し、団体としてよりスムーズな体制を築きたい

現状の活動を客観的な視点で捉え直し、今後取り組むべき課題・目標・事業内容を明確にしたい

分野①

情報発信・支援者開拓

広報や情報発信の重要性は感じていながら、日々の活動に忙しく、十分な労力を割けないでいる団体を対象に、ウェブサイトをはじめとする広報ツールの制作をサポートします。

分野②

組織運営・会計経理

一部の人に作業が偏る、代表のノウハウが全体に共有されない、会計や経理の流れが整っていないといった組織運営上の課題解決を通じて、団体の可能性を高めることをサポートします。

分野③

事業戦略・評価

組織の目標を見直したい、中長期的な計画を構築したい、現在の取り組みに対する評価や改善点を把握したい、など、今後に向けた検討材料を提供することで、活動の展開を応援します。

【ご案内】原則として、1つのプロジェクトで目標とする成果物は、1点に限らせていただきます。
また、1つの団体が同時に複数のプロジェクトによる支援を受けることはできません。

支援メニュー詳細 ～ 分野①「情報発信・支援者開拓」

広報や情報発信の重要性は感じていながら、日々の活動に忙しく、十分な労力を割けないでいる団体を対象に、広報に役立つ具体的な成果物を提供します。

例えば、こんなニーズはありませんか？

ボランティアを
たくさん集めたい！

もっと多くの人に
この活動を知ってほしい！

企業等と
連携・協働したい！

こんなことを応援します ～ 支援メニュー（一覧）

ホームタウンプロボノ（長期プロジェクト）

ウェブサイト

団体の情報発信の要となるウェブサイトを一新することで、重要なターゲットに、必要な情報が伝わるようにしていきます。

印刷物（パンフレット）

団体の活動を一目で理解してもらうような効果的なパンフレットで、利用者・支援者等の活動に対する理解を早めます。

映像

言葉で説明するよりも、映像を見てもらえばあっという間に伝わることも。数分程度の団体紹介VTRを制作します。

営業資料

企業等を訪問して協働事業を提案する際に使用する、説得力・訴求力のある資料を作成。資金調達のための重要ツールに！

プロボノ 1 DAYチャレンジ（短期プロジェクト）

Facebook・SNS活用

FacebookをはじめとするSNSが急速に拡大中。Facebookページを立ち上げて「いいね！」を集める一歩目を踏み出します。

イベントチラシ・ポスター

手に取ってもらえるチラシ、目に留まるポスターはどのように作るか？ 現状のチラシ・ポスターをレベルアップ！

クラウドファンディング企画

インターネットを使って寄付等を集めるクラウドファンディングに挑戦。人々の興味を引くようなプロジェクトを企画します。

外国語翻訳

外国人の住民・利用者に向けて、外国語での情報発信を通じて、活動の国際化を、そして、多様な人々が共生する地域づくりを。

支援メニュー詳細 ～ 分野②「組織運営・会計経理」

日々忙しすぎて、本来やるべきことに手が回らない。そんな状況を解消するため、組織運営上の課題解決を通じて、団体の可能性を高めることをサポートします。

例えば、こんなニーズはありませんか？

一部の人に作業が偏りがち！

マニュアルを作ってノウハウを共有したい！

会計・経理などの処理がスムーズに進まない！

こんなことを応援します ～ 支援メニュー（一覧）

ホームタウンプロボノ（長期プロジェクト）

運営マニュアル

一部スタッフのノウハウを「明文化」することで、多くのボランティアが活動を担うことができる体制づくりを応援します。

業務効率改善

現状の業務内容を精査し、無理・無駄がないかを検証。あるべき業務の流れを提案し、運営改善につなげていきます。

寄付管理

寄付者に税制優遇が適用される認定NPO法人の取得に向けて、寄付金や寄付者の管理体制強化を応援します。

プロボノ 1 DAYチャレンジ（短期プロジェクト）

クラウドツール活用

Google、SkyDrive、Dropboxなどのクラウドツールを効果的に活用しながら、組織内の円滑な情報共有をサポート。

会計・経理診断

会計・経理実務の現状を把握し、課題点・改善点の抽出を行うとともに、最も優先順位が高い課題点について改善提案を行います。

法務診断

利用者等に対する参加規約や同意書など、法務上の対応が必要な場面において、法務文書のひな型作成などを支援します。

支援メニュー詳細 ～ 分野③「事業戦略・評価」

組織の目標を見直したい、中長期的な計画を構築したい、現在の取り組みに対する評価や改善点を把握したい、など、今後の活動展開を展望するためのサポートを行います。

例えば、こんなニーズはありませんか？

次の5年・10年先に向けて
方向性を定めたい！

現状の取り組み・商品・
サービス等を見直したい！

団体の何が課題か？
まずは棚卸をしたい！

こんなことを応援します ～ 支援メニュー（一覧）

ホームタウンプロボノ（長期プロジェクト）

事業計画立案

内部課題の抽出、外部環境の整理をもとに、中長期の目標を設定。そこから、今後のアクションプログラムを策定します。

マーケティング基礎調査

現状の商品・サービスの利用者・支援者等に対する調査をもとに、さまざまな側面から改善点を整理・提案します。

事業評価

団体の活動の成果についての第三者的・客観的な視点から調査、数値的な評価を通じて、団体の活動意義や価値を外部に伝えやすくなるよう可視化します。

プロボノ 1 DAYチャレンジ（短期プロジェクト）

課題整理ワークショップ

組織として課題と感じられていることを棚卸するとともに、それらの優先順位を整理し、次のアクションへとつなげます。

スペース活用ワークショップ

施設、店舗、サロンなどを運営している団体を対象に、既存スペースや空き家等を有効活用するための施策案を検討します。

アンケート活用入門

サービスの利用者に対してなど、実施したものの活用できていないアンケート結果のデータ活用法や、より効果的なアンケートの作成方法などをご提案します。

支援決定からプロジェクト開始後の流れ①

長期プロジェクト

事務局による事前ヒアリング

支援内容の決定

事務局によるプロジェクト事前説明会

助成契約書締結

チーム編成完了後、プロジェクト開始

キックオフミーティング
(チームとの初顔合わせ)

ヒアリング期間

チームとのミーティング
(期間中 合計 4～5 回程度)

成果物納品・プロジェクト完了

プロジェクト期間 (約3～6カ月)



プロジェクト期間中、プロボノワーカーは週5時間までを目安に活動を行います。キックオフ以降、チームとのミーティングには、プロジェクトの窓口担当者だけでなく団体代表者の方もできるだけご出席ください



ヒアリングでは皆さんの団体内部スタッフや外部関係者、その他、団体の活動につながる方などをヒアリング先としてご紹介いただく場合がありますのでご協力をお願いします

支援決定からプロジェクト開始後の流れ②

短期プロジェクト（プロボノ 1 DAYチャレンジ）

事務局による事前ヒアリング

支援内容の決定

必要書類・参加同意書の記入

チームによる事前訪問の受け入れや
問い合わせ・資料提供の依頼等へのご対応

7月30日（土）1 DAYチャレンジ本番

成果物納品・プロジェクト完了

プロジェクト期間（約1カ月）



チーム側は事前に一度集まってオリエンテーションを行い、その際に支援先団体の皆さんに記入いただいた書類やパンフレットなどを資料としてお渡しします。その後、本番までの約1カ月の準備期間中に、団体の皆さんにチームから直接連絡を取らせていただきますので、ご協力をお願いします



本番当日は団体の事務所や活動拠点にお伺いし、成果物の作成に取り組みます。

地域福祉の担い手団体にとってのメリット

組織運営上の課題解決につながる、具体的な成果物が得られます

活動を広げたり、強化することに役立つ具体的な成果物の提供を通じて、団体の活動展開を応援します。

外部の視点を取り入れることで、組織の活性化につながります

日ごろ企業等で活躍する人材との交流を通じて、スタッフやボランティアの活性化のきっかけをつくります。

他地域の地域福祉の担い手団体の活動を知るきっかけになります

今年度の支援先は30～40団体を予定。東京の地域福祉を担う他地域の多様な団体の活動を知る機会にもなります。

専門的で質の高いサポートを、無償で受けることができます

ただし、ウェブサイトのサーバー費用、印刷物の印刷経費などの実費経費は、団体側の負担となります。